

退職勧奨・強要」を跳ね返し、雇用を守ろう

「あなたにもう仕事はない」と退職を迫る会社

NECでは今、「下期緊急人材活用施策」の名のもとに次のような中高年の退職勧奨や強要による首切りを各地で強行しています。

「ここに残っても君の仕事はないよ」「後進に道を譲って欲しい」などと強力で説得され、転職のあてもないままに退職を考えざるをえない状況に追い込まれている。
(エレクトロニクスデバイスのある職場の管理職)

「仕事がないので、今回の転進支援制度で会社を辞めてもらえないか」と管理職
(府中の障害者に対して)

「ここにはもうあなたの仕事はない。空き缶拾いや、構内の草むしりのような仕事なら紹介できるが・・・」
(玉川のある職場で)

「やめて欲しいとはいえないことになっているけど・・・」と切り出し、「この職場の対象者（45歳以上）の半数にやめて欲しいのだが。」
(ある職場での個人面談で)

このほか、転身や退職を断った人達にも3～4度目の面接が行われたり電子メールで毎日のように「転進」をせまるなどのいやがらせも各地で行われています。会社はこれでも「人材活用施策」というのでしょうか。

勇気を持ってはっきり「ノー」と言おう

一方、ある女性も個人面接で「ここで働き続けます。」と強い姿勢で自分の意思を伝え、「これ以上お話しする事はありません。」と2度目の面接を断っている人もいます。上司との人間関係が険悪となるのはイヤだから・・・」の気持ちから弱気になっては負けです。

もともと原因は会社側の不当な退職の強要にあるのです。勇気をだして自分の意志をハッキリ伝えましょう。

今回は、対象職場ではなかった人達にとっても、明日はわが身の問題になりかねません。労働組合は、今回の「人材活用施策」の受け入れに当たり、会社側との協議で



会社の退職勧奨・強要には
はっきり「ノー」を

★それぞれの施策に「人数目標はない」

★退職の強要はしない。強要があったときは、組合として断固とした処置をとることを確認しています。

ひどいことを言われたら泣き寝入りせず、組合にも働きかけて強く抗議しましょう。（ELIC NECにも連絡を！）

中高年は NEC 急成長の原動力、誇りを持って働き続けよう！

いま NEC で退職や「転進」を強要されている中高年の多くは、交換、伝送、コンピューター、半導体事業などそれぞれの生産、管理、技術、販売などを支え、30年近くまじめに働き続け、今のNECを築きあげてきたひとたちです。この間に会社は、資本金で4倍以上、売上高で16倍以上、従業員数で約2.5倍と急成長しています。

入社当時は、年功序列型の低賃金で貧しい生活を強いられ、会社さえ成長すれば自分たちの暮らしも少しは楽になると、必死で働き続けてきたのに……。この間に「激務から過労死」で亡くなった方や、健康を損ねていまだに無理のきかない身体となってしまった方、精神疾患で苦しんでいる方も少なくありません。こんなにがんばって今のNECを作り上げ、巨大な会社資産も産み出してきたのです。

不況だから、今の業績が悪いから、こんな勝手な会社側の都合で「転進」や退職を迫られる理由はどこにもありません。私達が長年にわたって稼いできた資産のほんの一部を吐き出せば、雇用を守る事が出来るのです。

NEC労働者懇談会

2002年2月

ELICNEC

(連絡先) 田町：山崎 (042-729-8084)

玉川：石沢 (090-9106-1340 携帯)

府中：益田 (042-364-6885)

ELIC NEC URL：http://www.eva.hi-ho.ne.jp/elicnec

電機懇「リストラアンケート」結果

このリストラをストップさせたい。
(50代女性)

リストラが大いばり、社長の年頭訓辞もリストラ促進が主、展望が全く見えず、NECも先がないとしか感じられない。困ったものだ(40代男性)

45歳以上のため退職を勧められている 12月21日現在面接3回(50代男性)

製造現場が地方へ移転、出向者が増加、戻れるのか？(50代女性)

労働者の意識と別離してしまった組合は意識改革をしないと存在すらあやうい。机上の空論では増えない。今残業が多いのは特定業種の少数の者で多くは困っている。残業を減らしたところで、その仕事ができない他の者に仕事は振れないと思う。(30代男性)

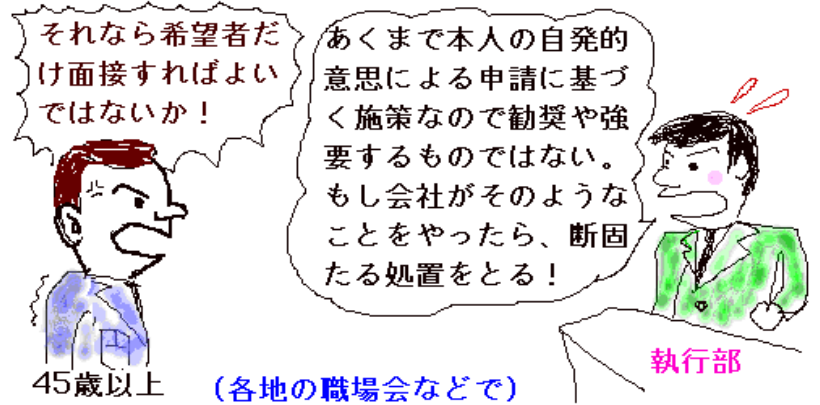
Vワーク超過申請は、予算などの理由から実際には簡単にできるものではない。(30代男性)

残業時間が多すぎる。毎日帰宅は12時～1時。時々休出や泊まり。同じ立場でも残業のあるものはいつも同じ。なのに同じ賃金。仕事量が多すぎる。時間外手当は中学生のアルバイトと同じだ。有休は具合の悪いときようやく取っている。組合は残業時間の多い部などチェックすべきだ。組合の専従の役員は残業などしたことがないので、きっと他人事なのだろう。又、上司には何度も増員を要求しているが、状況を知りつつ聞き入れてくれない。休日や有給の日でも平気で電話をかけてくる。決算の月などは2～3日平気で一睡もせず仕事をし、月に7～10日泊まりがある。信じられますか。労基法違反も甚だしい。
やっつけられない。(40代男性)

会社の業績悪化に伴うリストラがいつおこなわれるかという不安が常に付きまとう。(30代男性)

労組でも電機連合は特別頼れない。組合員の生活を守れないのであれば労組とはいえない。しかし、頼らなければ生活は守れない。(50代男性)

**緊急人材活用施策 個人面談では
退職勧奨・強要許さない！
(労組執行部明言)**



NEC 本社・田町地区の声

利益第一主義で地道な仕事が軽視されている。(50代男性)

人材活用と言いながら体のいい退職のすすめ。どこかに行けと言われても行けるとこなんぞありゃしねえ(40代男性)

平成14年度上期にNECは大幅なリストラを計画しているので我が身が心配です。私の職場では毎日の深夜残業と土日の休出が当たり前で、月当たりの時間外が100時間以上の方が大勢います。サービス残業は横行し、病気になり、入院する人が他の事業部より多いので心配しています。私は健康上の問題で毎日定時間で帰っているので、来年あたりのリストラが大変心配です。(50代男性)

働いた分の金を払ってほしい。
(30代男性)

仕事の量と人員の配置に隔たりがある。柔軟な配置転換、それに伴う教育制度の充実が必要。
(20代男性)

大幅な経費削減で仕事量が激減してヒマをもてあましていく日々が続く。だんだん自分の将来が不安になってきた。(30代女性)

NEC社長の「物作りは中国に任せろ」は、何か基本的に違っているような気がしてなりません。これからは「物作り」で自己表現を図ってはいけなのではないでしょうか？(40代男性)